



SAP Ariba 

機能の概要

どのような状況の外部モジュール式質問事項でも Supplier Data API with Pagination を使用して更新可能に

Balachandar Ponnusamy, SAP Ariba

一般提供予定: 2022 年 5 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

導入の難易度 ● ハイタッチ
対象エリア ● グローバル

説明: どのような状況の外部モジュール式質問事項でも Supplier Data API with Pagination を使用して更新可能に

今までの課題

これまでは、Supplier Data API with Pagination の /answers エンドポイントを使用して、外部モジュール式質問事項を更新することができませんでした。このような質問事項を編集できるのは、サプライヤのみでした。お客様は、質問事項に回答を事前入力するために、この API での柔軟性の向上を希望していました。

SAP Ariba で問題解決

この機能により、Supplier Data API with Pagination の /answers エンドポイントを使用して、どのような状況 ([未回答] など) の外部モジュール式質問事項でも更新できるようになったため、新たに作成された質問事項にほかのシステムからの回答を事前入力することができます。

主なメリット

お客様は、クライアントアプリケーションを構築して、状況が [未回答] のままでも、外部システムからのデータを外部モジュール式質問事項に事前入力することができます。

希望どおり、質問事項に事前入力された回答が含まれるようになったため、サプライヤの利便性が向上しました。

完全なオーサリングとは対照的に、質問事項の検証および更新に必要なサプライヤの処理が削減されます。

対象ソリューション

SAP Ariba Supplier Lifecycle and Performance
SAP Ariba Supplier Information and Performance Management

関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、お客様が設定する必要があります。

前提条件と制限事項

この機能を有効化するには、[顧客管理者] グループのメンバが [インテリジェント設定マネージャ] でセルフサービス設定パラメータ [外部モジュール式質問事項がどのような状況でも API による更新を有効にする] (Application.SM.MQ.AllowUpdateResponseOnAllStatusFromAPI) を有効化する必要があります。

機能の概要

説明: どのような状況の外部モジュール式質問事項でも Supplier Data API with Pagination を使用して更新可能に

機能の詳細情報

現在、クライアントアプリケーションでは、Supplier Data API with Pagination の /answers エンドポイントを使用して、状況が [未回答]、[提出待ち]、または [再提出待ち] の外部モジュール式質問事項を更新することができません。これらの状況の質問事項を編集できるのは、サプライヤのみです。

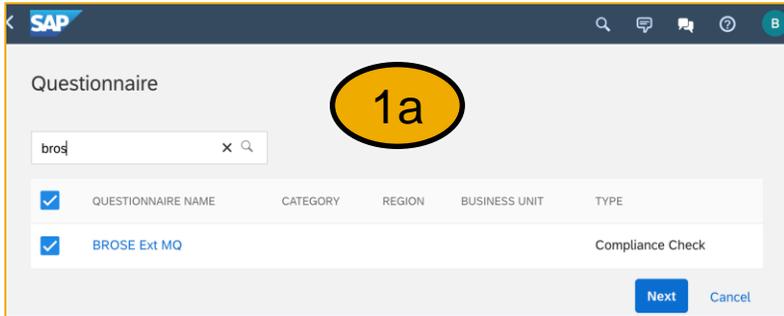
この機能を有効化すると、この制限が解除されます。

クライアントアプリケーションで、モジュール式質問事項を送信した直後に、状況は [未回答] のまま、ERP システムなどの外部システムからのデータをモジュール式質問事項に事前入力することができます。

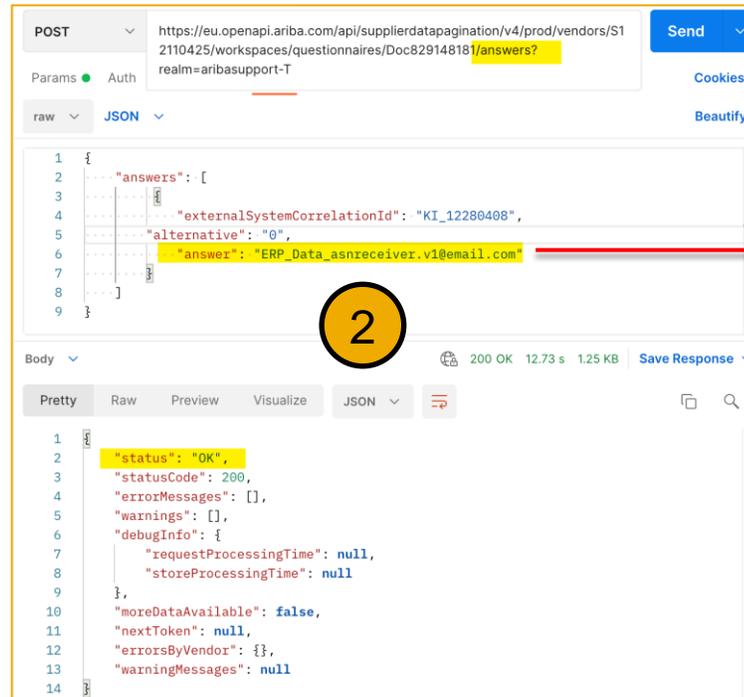
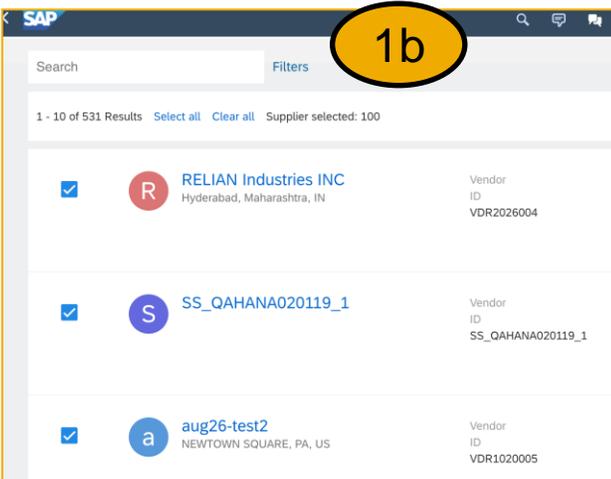
注: Supplier Data API with Pagination の /answers エンドポイントでは、内部モジュール式質問事項の更新は、どのような状況でも、常に許可されます。

機能の概要

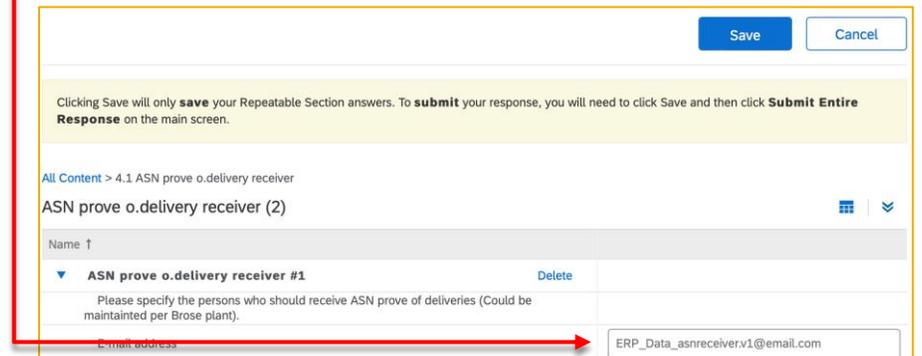
説明: どのような状況の外部モジュール式質問事項でも Supplier Data API with Pagination を使用して更新可能に



1. モジュール式質問事項をサプライヤに送信します。
2. 既存の Supplier Data API の /answers エンドポイントを使用して、関連する SM ベンダー ID およびモジュール式質問事項のドキュメント ID で情報を事前入力します。
3. サプライヤは、必要に応じて、事前入力された情報を確認および更新し、モジュール式質問事項を提出することができます。



3 サプライヤに表示される事前入力された質問事項



フォローをお願いします。



www.sap.com/contactsap

© 2022 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。

本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、関連プレゼンテーション、および SAP SE またはその関連会社の方針および予定されている将来の開発、製品、またはプラットフォームの方向性および機能は、すべて変更される可能性があり、SAP SE またはその関連会社は随時、理由の如何を問わずに事前の予告なく変更できるものとします。本書に記載された情報は、いかなる品目、コード、または機能の提供の確約、保証、または法的義務を表すものではありません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。

本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。

商標に関する詳細の情報や通知に関しては、www.sap.com/copyright をご覧ください。